

## 2012年度株式会社JCN横浜 放送番組審議会 議事録

日時 2012年12月20日(木) 14時00分～16時10分

場所 株JCN横浜 上大岡本社 19階会議室

横浜市港南区上大岡西1-6-1 ゆめおおおかオフィスタワー19階

出席者(敬称略)

### 【審議委員】

委員長 山野井正郎

副委員長 本多 淳一

委員 片桐 為義

鴫田 要一

原 久美子

松木 隆典

渡辺 ひとみ

※欠席 新井 克弥

### 【局側】

株式会社JCN横浜

安西 潔(代表取締役社長)、濱田 康平(常務取締役)、清水 政弘(取締役技術部長)、高橋 芳明(取締役メディア事業推進部長)、矢野 正泰(メディア事業推進部部長代理)、小林 経夫(メディア事業推進部放送制作課長)、大和 毅(メディア事業推進部メディア推進課課長)、松本 範子(メディア事業推進部メディア推進課)

ジャパンケーブルネット株式会社

小川 晃(神奈川エリア制作マネージャー)

### 放送番組審議会概要

- (1) 審議会次第・出席者等の紹介(高橋取締役)
- (2) 代表者挨拶・会社概要説明(安西社長)
- (3) コミュニティチャンネルダイジェスト版視聴
- (4) コミュニティチャンネルについて 各担当者より説明
- (5) 番組編成、放送に関するご意見など

●番組説明(矢野部長代理、小林課長、小川マネージャー)

●コミュニティチャンネルの2チャンネル化について

<委員からの主な意見・質疑応答等>

●にっぽんケーブルチャンネルはすごく良い。11chを圧迫せずに放送できている。

●神奈川フィルハーモニーに関しては、JCNがオフィシャルスポンサーになってくれれば良い。

演奏を放送することで応援したり、にぎわい座等の芸能も放送してほしい。

お笑いオンステージについては、メインの演者がNGというのは残念。

- これからも神奈川フィルを応援する番組を作ってほしい。  
神奈川フィルを中心としたクラシック番組があっても良い。
- こどもかいぎを制作する際には、学校の個人情報の保護について配慮されていることはあるのか。
- こどもかいぎは、先生からしたら、思いがけない子供たちが発見できて助けられているのでは。
- 放送された番組(こどもかいぎ)を子供たちがみることで良いモチベーションになる。  
他校からすれば、良い刺激を受けると思う。社会的な活動に思える。
- 今後もタイアップさせていただきながら、どんどん情報を流してほしい。
- 戸塚区内にも世界的な企業があるので、技人で取り上げて欲しい。
- 配布資料にっぽんケーブルチャンネル以外の視聴者アンケートがなかったなので、そのあたりはどうなっているのかが気にかかった。
- 視聴者の年代の分かる資料がなかったが、高齢者向けの番組はあるのか。
- 地域密着なのであれば、マラソン大会もエリア外よりもエリア内のものを放送して欲しい。  
せっかく撮るのであれば、いつ放送というのをもっと PR してもいいのでは。
- エリア内でマラソン大会を JCN 主催で実施すればいいのでは。
- ニュースのような短編的なものではなく、少年野球等の試合をそのまま流してもいいのでは。
- ペットは多いと思うが、マナーが悪い。かわいいのは分かるが、マナーについてもきちんと放送してほしい。
- ケーブルテレビは、昔からしたら、様変わりして発展した。期待している。
- スマートマックスと今契約しているものの違いが理解できない。ますます難しくなるのではという心配がある。
- 初めから考えると、ケーブルテレビも様変わりして時代に逆行をしてきたなど、我々が逆に勉強させられている。  
子どもに関してはイジメ等の問題もあるが、我々も番組を通じてそういった教育問題を救っていく役割もあるのではないかと考えている。  
高齢化についても、社会に地域貢献できるような番組を考えていただきたい。  
これからも地域密着を念頭に置いて頑張ってください。

以上